

◇競技注意事項◇

1. 規 則 2018年日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項に準じておこなう。
2. 受 付 8：00までに役員受付を行う。
3. 招 集 (1) 招集時間はトラック競技は競技時刻40分前から始め、20分前に締め切る。フィールド競技は、60分前から40分前までとする。棒高跳は、90分前から60分前とする。
(必ず本人が行い、ナンバーカードとスパイクピンの長さを確認する。招集場所は100mスタート地点横)
(第1次招集の後、トラック競技はスタート10分前、フィールド競技は30分前にそれぞれのスタート地点、ピットで第2次招集を受ける)
(2) 招集に遅れた場合は棄権とみなし、出場を認めない。
(3) リレーと兼ねて出場する場合は、競技者係及び各種目の主任審判に申し出る。
(4) リレーのオーダー(走者順)用紙は、予選のオーダー用紙提出は「競技順序」通りとし、決勝のオーダー用紙提出は2時間前から1時間前までに招集所へ提出する。
(競技者は競技開始20分前までに各スタート地点に集合する。)
4. 変 更 競技者の変更は一切認めない。プログラム誤記の訂正は8時30分までに本部記録係へプログラムに添付してある所定の用紙で届ける。
5. ナンバー
 - ・ 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のナンバーカードをつけなければならない。ただし、棒高跳、走高跳、走幅跳の競技者は、背または、胸につけるだけでもよい。
 - ・ 白のB5版の大きさの布に、男子黒、女子赤字で記入する。高さ12cm、幅5cm以上、飾り文字は使用しない。
 - ・ トラック種目・リレーのアンカーは右腰に招集所で受け取った腰ナンバーをつける。
6. トラック
 - ・ リレー以外のトラック競技はタイムレース決勝で行う。
 - ・ 電気計時：すべての競技者のタイムを比較し決勝進出を決める。同タイムの場合、写真を拡大し細部まで読みとり決定する。それでも決定できない場合は抽選とする。
 - ・ 手動計時：同タイムだった場合、着順を優先し、それでも決定できない場合は同着とする。
 - ・ 1500mは1年男子は6分、女子は6分30秒でレースを打ち切る。
 - ・ 3000mは1分30秒、800mはすべて3分30秒でレースを打ち切る。
 - ・ 800mと3000mについては2段スタートで行う。
 - ・ リレーのマークについては1カ所とし各学校で用意する。
 - ・ 天候及び日没の関係で写真判定が困難な場合は、手動計時で行うこともあり得る。
 - ・ ハードル競技の高さ、インターバル等は次のとおりとする。

	スタートから 1台目まで	インターバル	最終ハードル からゴール	高さ
1年男子100mH	13.00m	8.50m	10.50m	0.840m
2年男子110mH	13.72m	9.14m	14.02m	0.914m
1・2年女子100mH	13.00m	8.00m	15.00m	0.762m

7. フィールド (1) 種目計測ライン及びバーのあげ方

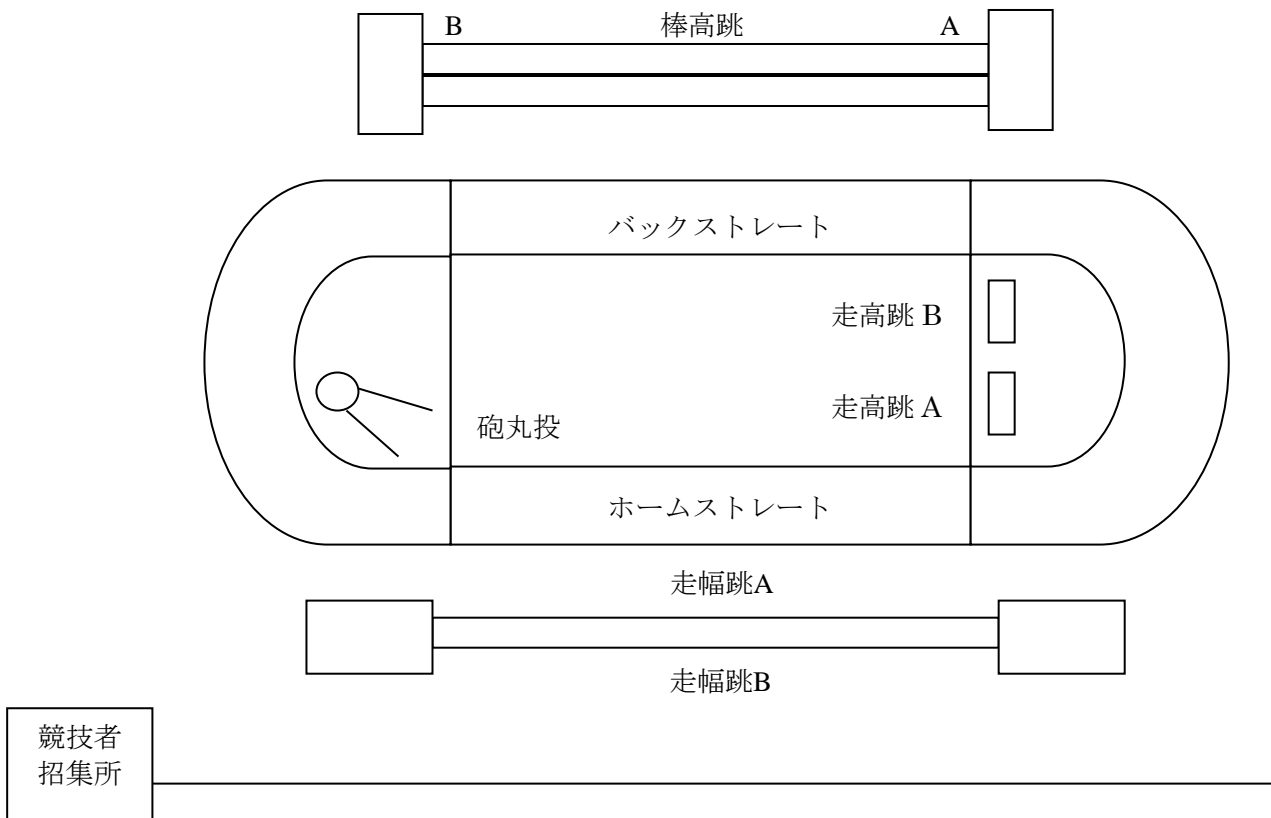
		公式練習		競技開始	
走 高 跳	男子1年	1m30	1m35 - 1m40 - 1m45 - 1m50	以上3cm	
	男子2年	1m45	1m50 - 1m55 - 1m60 - 1m65	以上3cm	
	女子1年	1m15	1m20 - 1m25 - 1m30 - 1m35	以上3cm	
	女子2年	1m20	1m25 - 1m30 - 1m35 - 1m40 - 1m45	以上3cm	
棒 高 跳	1 年	2m00から3m00まで10cmとし、3m00以上5cm			
	2 年	2m40から3m00まで20cmとし、3m00以上10cm、3m50以上5cm			
走 幅 跳	男	1年	4 m 5 0	2年	5 m 0 0
	女	1年	3 m 8 0	2年	4 m 2 0
砲 丸 投	男	1年	7 m 0 0 (4.00kg)	2年	8 m 0 0 (5.00kg)
	女	1年	7 m 0 0	2年	8 m 0 0

- (2) 棒高跳の公式練習について
公式練習の高さは以下のとおりとする。
公式練習の高さ・・・ ①2m00 ②2m50 ③3m00 ④3m50
練習回数は2回とし、順序は試技順に従う。
- (3) 同記録の場合のバーの上下の高さは走高跳2cm、棒高跳5cmとする。
- (4) スパイクピンは走高跳は12mm以下、走高跳以外は9mm以下とする。
- (5) フィールドの各ピット（A・B）は下図のとおりとする。

8. 開閉会式 (1) 開会式は正面スタンド方向を向いて行う。
(2) 閉会式は正面スタンド前に学校ごとに整列して行う。

9. 生徒役員 保土ヶ谷区 旭区 泉区 瀬谷区 青葉区 都筑区 本部

10. その他 (1) 競技場の利用のしかた
- ・ 競技者は指示された場所・通路を使用し、フィールド内や立入禁止区域には絶対に入らない。（通路や更衣室等に荷物を置かない）
 - ・ 開門前には競技場には入らない。整列して待つ。
- (2) 競技について
- ・ トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。スタート時にふらついたり、微動した場合には、警告扱いとしてイエローカードを提示する。同種目、同ラウンドで2枚のイエローカードを受けた場合は、該当種目のみ失格とし、他の種目は除外しない。また、次ラウンドに警告は持ち越さない。
- (3) 競技者の控え場所
- ・ スタンドや芝生席を利用し、所持品は各自責任を持って管理する。
 - ・ 更衣室は更衣のみに使用する。
- (4) 決勝進出で抽選が必要な場合、アナウンスをよく聞き速やかに番組編成に集合する。
- (5) ゴミは各自持ちかえりとする。
- (6) 中学生競技者としてのマナーを守ること。（顧問打ち合わせ内容厳守）



メインスタンド